

エムアールエム株式会社



薬液用樹脂バルブ

○本社所在地：愛知県一宮市

○事業概要：薬液用樹脂バルブ、及び

PFAチューブ加工品等の製造販売

○常時使用する従業員：28名

(2025年10月時点)

○現在の売上高：11億円

(2025年3月期)

○法人番号：7180001085685

○Web：<https://mrm-japan.com/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役社長
野倉 真

【顧客満足の実現】ますます高まる高性能とクリーン化の要望に応え、最新の技術で様々なニーズに対応いたします。

当社は、半導体製造工程に欠かせない薬液用樹脂バルブ等の「高性能とクリーン化」を追求してまいりました。この度、売上高100億円企業への成長を宣言し、独自の技術力と顧客対応力を基盤に、国内及びアジア市場を中心としたグローバル展開と環境変化に対応した製品開発を加速させてまいります。半導体産業の発展に貢献し続けるとともに、社員の成長と地域社会への還元を実現していくことで、社会的責任を果たす企業として進化していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・2034年の売上高100億円達成に向け、各フェーズごとに年平均成長率23～35%程度の持続的成長を目指す。
- ・生産能力の増強、及び東南アジア・インド市場への先行投資により海外売上比率を向上させる。
- ・独自性の高い高付加価値製品の開発と、環境配慮型製品の実用化で、技術的優位性の確立する。

課題

- ・人口減少やボトルネック工程解消、需要増加への対応
- ・2nmプロセス対応など顧客の微細化要求に対応した超高純度化と品質管理の強化
- ・海外市場での販路開拓と現地生産体制の構築
- ・専門的技術知識を持った次世代人材の確保・育成
- ・PFAS規制強化に備えた代替製品の開発

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・新工場建設、及び洗浄工程自動化による生産能力の倍増
- ・海外直接投資によるチャイナプラスワン戦略の実行
- ・新製品開発と標準品化
- ・付随製品のOEM製造拡大による自社ブランド展開
- ・親会社と連携した加工設備強化による生産能力の拡大
- ・サプライヤーとの共同開発による環境対応製品の実現
- ・M&A、業務提携等の推進による事業多角化

実施体制

- ・経営層主導による「100億円達成プロジェクト」の発足と四半期ごとの進捗管理
- ・海外営業・技術開発部門の増強
- ・従業員の技術力向上のための社内教育制度拡充と定着促進
- ・海外パートナー企業との連携強化
- ・協力会社との生産連携体制の強化
- ・材料メーカーとの共同研究による代替材料等の開発推進